赤い靴通信　390号

発行　赤い靴記念文化事業団
〒231-0023　横浜市中区山下町１番地　シルクセンター
ＥＬ　045 -641 -3066　FAX 045- 641-1881
Mailakaikutu@cameo.plala.or.jphttp:www//akaikutsu.net/

オリンピックイヤーに公演になる横浜市民ミュージカル「横濱どんたく物語」のレッスンが８０名を越すメンバーでスタートしました。オランダ語で日曜日のことをＺＯＮＴＡＧ（ゾンタック）と言いますが、横浜の人は鈍宅（どんたく）と受け止め、初めて曜日（月火水木金土日）と天体名の付いた日を知ったと言います。これは古代ローマからあったもので世界中の人が知っていても、日本は鎖国ですべての文化を受け入れなかったからです。その時代からキリスト教国は日曜日を安息日として土曜日は半日安息日になっていたのです。それを機に日本人は海外に向けて積極的に世界人としての文化吸収に努めたのです。いわゆる文明開化ですね。それまで勤勉な日本人は1年を通じて、お盆とお正月に藪入りと言って故郷に帰る休暇のみでした。田舎の藪に入ると言う意味の言葉でしょうね。それも開港前１６０年くらいのことです。当時のヨコハマは戸数１００戸、人口３００人の半漁半農の一寒村に過ぎなかったのですが、開港地の噂が広がると全国から開拓者というと聞こえはいいのですが、新天地で一旗揚げようという一発屋が押し寄せたのです。現在は３７０万余人の大都会ですが、短期間の増加率は世界でも類のないものだそうです。そのように進取の気性に富んだ人たちですから何でも着手が早いですね。前述のどんたくですが土曜日のことを「半どん」と呼び、土曜日の宵のことを「宵どん」とも言って新しいネーミングをどんどんと考え、全国に波及させました。

例えば西洋人が連れてきた犬ですがなんと「カメヤ」。これは犬を呼ぶ時「カムヒア」と言うのを聴いて付けたと言いますし、倉庫の「上屋」ウワヤも英語のウエアハウスからとっています。また、日本で初めてのコープランドのビールも山手の天沼の良水を使っているので「天沼ビアザケ」と言っていました。

また、今でも使う「ハイカラ」ですが襟の高いシャツを着ている人が格好いいので「ハイカラー」をそのまま使っています。人力車を引く人を「力車マン」、「サミチ」これはサンドウィッチ」のこと、確かに外国人の発音からそのように聞こえますね。これらを「ヨコハマ言葉」と言っていましたが、交通機関が発達してから人の行き来が激しく言葉も他の土地で流行ったりしています。私がこどもの頃、大半の同級生が「ひ」と「し」が混同していたことがあります。東京も同じ傾向と聞いたのですが。大阪では質屋の事を「ひちや」と言うことをきいて関西と関東の違いかなとも思いました。

例えば、横浜市歌ですが、皆先生に言われて気を遣うのがかえっていけないのかしまうのです。次は朝日（あさし）輝よう海に、連なるそばたつ島々（ひまじま）なれば～。と続いてしまうのです。今はないでしょうが、かつてありました。

～我が日（し）の本はと歌っちゃうと緊張して次は島国（ひまぐに）よになってしまうのです。

さて、私も長い間使っているのですが、「ジャン」という言葉です。石本美由起作詞、猪俣公章作曲、島倉千代子の歌う「中区みなと音頭」では

横浜自慢にゃあ　何がある　みなと祭り　上げ花火　何より一番
見せたいものは　浜っ子仲間の　心意気　いいじゃん　そうじゃん
浜っこばやし　一緒に踊れば　いいじゃんか

このジャンも今はテレビでも多くのタレントが使っています。昔から使っているよと言う地方もあってどこの方言ともいえないのですが、多くの人は横浜の方言と思っています。

さて、今回の「どんたく」を演じるに当たって日本の「吹奏楽発祥の地」であり、初代の国歌由緒の地である本牧山妙香寺が重要な舞台になりますが、タイミングよく「日本吹奏楽１５０年の歴史」と言うことで、警視庁の音楽隊の演奏会があります。ＪＲ山手駅から歩いて１２～３分のところですが、元町のスタジオからも同じくらいの距離です。１０月１４日（月、祝）１時４０分から式典、２時～講演・演奏会になります。当日境内の駐車場は使えません。

９月２１日（土）久々に築１０１年の文化財「横浜市開港記念会館」で行われた「歌の贈りもの」は1年ぶりとあって皆なつかしい人が集まりました。ほとんどシニアですが懐かしい歌を大声で心ゆくまで歌っていました。「中区ひばりの会、横浜★男声合唱団が出演しました。

そして、赤い靴ジュニアコーラスと赤い靴ミュージカルキッズの団員２０名がハードなレッスンをしている県民大ホールのオペラ「カルメン」ですが、今までのカルメンと違ってスタイリッシュで奇想天外な舞台になると話題も騒然です。

１０月１９日（土）２０日（日）両日とも2時開演です。

また　ミュージカルで活躍している高庄りあさんが出演するオペラ「真夏の夜想曲」（高木東六先生のオペラ「春香」も演出された荒井間佐登先生が今回の演出です）１０月２６日（土）２７日（日）両日とも2時開演。新杉田駅前の杉田劇場で公演されます。是非ご覧くださるようお勧めします。

両公演とも特別入場料金を用意しております。問い合わせは事務局へ。

２０１９、９、３０　団長　松永　春

話題騒然！　●オペラ「カルメン」県民ホール
１０／１９．２０　2時　出演　赤い靴ジュニアコーラス
赤い靴ミュージカルキッズ　　両公演特別料金　事務局へ
●オペラ「真昼の夜想曲」１０/２６、２７．2時
杉田劇場（新杉田駅前）　ミュージカル　高庄りあ　出演

【写真・上】
「カルメン」立ち稽古・西新宿「花伝舎」にて

【写真・右】
「歌の贈りもの」に出演の横浜☆男声合唱団
横浜氏開港記念会館にて

今後のスケジュール

10／13（日）「ハローよこはま」 県庁前特設ステージ 赤い靴ミュージカルキッズ出演 10：45～11：15 赤い靴ジュニアコーラス 11.：30～11：50
10／19（土）20（日）県民ホール オペラ　カルメン　演出田尾下　哲 神奈川フィルハーモニー管弦楽団 児童合唱赤い靴ジュニアコーラス
１０/２６（土）２７（日） 杉田劇場　オペラ「真昼の夜想曲」 荒井間佐登　作、演出 赤い靴ミュージカルキッズの 喬圧りあ　出演　事務局扱割引き有
10/27（日）「東京湾大感謝祭」 １０：３０～１１：１５ 赤煉瓦倉庫前特設ステージ 赤い靴ミュージカルキッズ出演
１２/２２（日）中区合唱祭 横浜市開港記念会館 横浜☆男声合唱団出演　詳細後日
１２／２４（火）２５（水） クリスマス　キャロル　５時、７時 インターコンチネンタルホテル 赤い靴ジュニアコーラス出演
２０２０／２／１５（土）１６（日） 横浜市民ミュージカル「横浜どんたく」　関内大ホール　詳細後日